## 画像診断報告書

| 患者ID         | 0000-0000  |      |                                |
|--------------|--|------|--------------------------------|
| 患者氏名         | OO OO 様 (男)  | 生年月日 | 20XX 年 XX 月 XX 日<br>(検査時 10 歳) |
| 臨床診断         | 脳出血、動静脈奇形(疑)   |      |                                |
| 検査目的         | CTA による精査をお願い致します。   |      |                                |
| 臨床情報         | 元来健康で基礎疾患なし、本日もいつもと同じように生活していた。就寝後 11 時頃に咳が聞こえ始め、苦しそうな呼吸となり母親が見に行くと意識がなく、強直性の痙攣のような動きがみられ救急要請し来院し CT で脳出血が判明。  |      |                                |
| 部位/モダリティ     | 頭部/ CT   | 検査日時 | 20XX 年 XX 月 XX 日 XX: XX        |
| 検査実施 医療機関    | 〇〇病院   | 造影剤  | イオパーク 300                      |
| 依頼医/<br>依頼科  | /  | 病棟   |                                |
| 希望対応         | 通常   |      |                                |
| 読影担当医        | 00 00  |      |                                |
| 読影所見         | 右前頭葉に長径 6cm の皮質下血腫を認めます。脳室内穿破を伴っています。左側への正中偏位を認めます。 両側 ACA 分枝が拡張し右前頭葉の血腫の内側に nidus を疑う長径 20mm の増強される部分を認めます。AVM を疑います。SSS、ISS に還流しています。右 sylvian vein~sphenoparietal sinus も拡張しています。 Spetzler-Martin 分類 score2 に相当と思われますが正確な評価は DSA が必要と思われます。 その他、有意な所見ありません。 |      |                                |
|              | 右前頭葉皮質下出血、脳室内穿破  |      |                                |
| 読影診断         | 石前頭葉 AVM (Spetzler-Martin 分類 score2)疑い   |      |                                |
| 13033 H2 F41 | *正確な評価は DSA が必要と思われます。   |      |                                |
|              |  |      |                                |





